



発行者 等々力地区身近なまちづくり推進協議会 広報部会

事務局 等々力まちづくりセンター TEL. 03-3702-2143 FAX. 03-3702-0942

2021 元旦



あけまして おめでとうございます

「玉の清流」編集委員一同

令和三年 辛丑の年



明けましておめでとうございます。前年(60年前)の辛丑は、1961年(昭和36)でしたが、この年は、国外においては、ジョン・F・ケネディのアメリカ大統領就任、「地球は青かった」の名言を残した旧ソ連のガガーリンによる人類史上初となる地球一周飛行、また韓国では軍事政権クーデターの勃発、旧東ドイツが東西ベルリンの境界を封鎖するなどの出来事がありました。

一方で、国内においては、横浜マリンタワーの開業、大阪環状線の全線開通、京葉道路が全国初となる自動車専用道路に指定されるなど都市インフラが次々と整備されつつある年でした。また、NHKの朝の連続テレビ小説が始まったのもこの年でありました。さらにスポーツ界では、当時大関だった柏戸、大鵬が同時に横綱に昇進するなど大いに盛り上がった年でもありました。ちなみに

同一地名 第三回 尾山台



20年ほど前、埼玉県の上尾の近くの国道を車で走っていたとき、小さな交差点のところに「尾山台小学校」という名前を見つけた。こんなところ、どこに同じ校名があるんだと驚き、帰ってからネットで調べてみると、確かに尾山台小学校はその交差点の近くに実在していた。「尾山台小学校」の周辺の地図をよく見ると尾山台団地の隣にある。尾山台という地名がすでにあって、団地や小学校の名前がついたものと推測される。「尾山台」という地名のついたところは他にないのだろうか? ネットで調べてみると、北陸に尾山台高校があることがわかった。金沢の駅から数キロしか離れていないところにある。ただ残念なことは、2017年(平29)に学校名が変更となり、現在は尾山台高校は存在していない。

そもそもわが地元の尾山台という名前はどこから来たのか。世田谷区のホームページには次のように紹介されている。

近世末期までは、「荏原郡小山村」といった区域である。「尾山」は「小山」の変化したもので、小山とはこの村の主要部分が多摩川左岸崖線中にあるところから称せられたと考えられる。小山が尾山となったのは明治7年から明治22年までの間と思われる、理由は、荏原郡に小山村(現品川区小山)があつて漢字で表した場合に紛らわしかったことによると考えられる。

なるほど、尾山の名前の由来はわかかったが、尾山台の名はいつからつけられたのだろうか。1929年(昭4)に大井町線が延伸して二子玉川まで路線ができたとき、尾山台の駅名はなかった。九品仏駅の次は等々力駅だった。1930年(昭5)、この両駅の間に新設されたのが尾山台駅だった。さて、今回の原稿を書くにあたって、実際の上尾市尾山台小学校を訪ねてみた。尾山台駅からほぼ真北で車で50キロメートルほどの距離で、国道16号に近いところにあった。1967年(昭42)に尾山台団地ができた時

若い方にはなじみが薄いかもしれませんが、当時の子供の好きなものとして、「巨人、大鵬、卵焼き」という流行語が流行ったのもこの年でした。それから60年が経ち、昭和、平成、令和と時代が移り変わりゆくなか、科学技術が急速に進歩したにもかかわらず、昨年来からの新型コロナウイルスによる脅威が私たちの生活に大きな打撃を与えています。

コロナ・パンデミックは世界の政治、経済、社会に激変をもたらしつつあり、日本も例外ではありませんでした。感染拡大防止のため、各種イベント、スポーツの自粛、学校の臨時休校、経済活動の大幅な縮小などの措置が実施され、4月には初の緊急事態宣言が7都府県に出され、その後、全国に拡大されました。

昨夏に予定されていた東京オリンピック・パラリンピック大会も1年延期となりました。その後、緊急事態宣言は解除となり、政府の主導により昨年の夏頃からは、徐々に各種イベント、スポーツ等をはじめ一部の社会経済活動も再開していますが、有効な特效薬やワクチンの開発もない中では、未だ完全な終息は見通せず、私たちの生活は「新しい生活様式」の徹底とともに「ウイズコロナ」の時代へと移り変わろうとしています。

このような状況の中ではありませんが、今年こそ、一日も早いコロナの終息を願い、今夏に予定されている東京オリンピック・パラリンピック大会が無事に開催できるよう、そして何よりも一刻も早く私たちの生活が以前のそれに戻ることで、今年となりませうと祈念して年頭の挨拶とさせていただきます。

受章おめでとうございます

令和2年秋の叙勲受章

前玉川消防団団長(平成21年4月1日) 令和2年3月31日 荒井壽夫さんが、令和2年秋の叙勲 瑞宝双光章を受章されました。

都民の警察官受章

以前インタビューした「まちのおまわりさん」玉川署尾山台駐在 永江正明警部補が、第90回「都民の警察官」を受章されました。



玉川総合支所新庁舎・区民会館が1月12日(土)よりオープンします!



オープンに先立ち、昨年暮れ12月5日(土)に新庁舎コミュニティ広場で例年恒例の等々力農振会朝市が開かれました。



と同時に尾山台小学校も開校して、現在は240名の在校生がいる。校門の前で下校の児童を見送っている先生に、尾山台の地名由来を聞くと、詳細を団地事務所に聞くように案内された。そこへ行くと、尾山台団地50周年の記念誌を渡してもらった。同誌の中に、尾山台の地名由来が載せてあったので、引用する。

尾山台団地のある「尾山」ですが、尾には「高いところ」「峰」「丘」という意味があると言われ、山の字とともに、高い場所を表していると考えられます。尾山台団地は、小字の尾山を中心に建設されたため名付けられたと考えられます。(中略)今から1万5千年前頃に、初めてこのあたりで活動した人の生活の一部が残されています。

この記述は、世田谷の尾山とほとんど同じで、川から上った小高いところに古代から人が住むことのできた土地であったことがわかる。団地の事務所、自治会長さんから尾山台団地の50年の話を聞くことができた。まさに昭和の高度成長期の社会を振り返ることができる内容

これからの行事

- さざ草栽培講習会 身近まち緑化部会 2月15日(月) 玉川区民会館集会所
普通救命講習会 身近まち生活環境部会 2月20日(土) 玉川区民会館集会所
古着・古布の回収 等々力地区町会連合会 尾山台中学校 等々力小学校 2月27日(土)
歩こう会 身近まち健康づくり部会 4月3日(土) コース未定

編集後記

昨年は新型コロナウイルスの影響で、今まで経験したことのない生活を余儀なくされました。感染者数も少なくなって落ち着いたと思われても、第三波に見舞われ、ワクチン開発もなかなか進まず、先が見えない状況です。今年もウイズコロナの日常が続くと思われませんが、一日も早い終息を願い、前向きな気持ちで過ごしていけたらと思っています。今年もよろしくお願いたします。 鈴木 千里